

山三留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和4年度）

1 育成室の概要

(1) 児童数・教室数（令和5年3月1日時点）

児童数 55 人（うち配慮を要する児童 6 人）					教室数	
内訳	1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年	2 教室
	19 人	20 人	11 人	5 人	0 人	

(2) 受託事業者

社会福祉法人光聖会（契約期間：平成31年4月～令和6年3月）

他に受託している育成室（千里丘北育成室）

2 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	3
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	2
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	2
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	2
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	3
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	2
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

3 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を適正に履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に貢献している。
- ②保護者アンケートの「育成室を安心して利用することができる。」の設問では、全ての回答が「そう思う・少しそう思う」となっている。
- ③児童と指導員間の関係づくりにおいて、あいさつや遊びを通して信頼関係をつくるように努めている。また、独自でそろばん学習を取り入れるなど、児童の学習活動への工夫が見られる。
- ④おやつ提供について、味に偏りがないように工夫しているが、保護者アンケートの「おやつ提供について（栄養面、量、種類）」の設問では、「不満」の回答が昨年度から約 34 ポイント増加している。事業者として原因を分析し、保護者や児童の声を聞いた上での改善が求められる。また、実施状況報告書の研修受講状況から、研修への参加が少ないことがわかる。積極的に研修に参加し、更なる職員の資質向上に努められたい。